

令和元年度 大分県立看護科学大学

## アニュアルミーティング

令和2年3月16日（月）14:00～16:00

場所：カレッジホール

**※ポスター掲示期間**

3月13日（金）10:00～3月16日（月）16:00

**※プログラム**

〈セッション1〉14:00～14:30

ポスターNo. I-1、I-5、II-12、II-16、II-20

〈セッション2〉14:30～15:00

ポスターNo. I-2、I-7、II-10、II-17、II-23

〈セッション3〉15:00～15:30

ポスターNo. I-3、I-6、I-9、II-13、II-14、II-18

〈セッション4〉15:30～16:00

ポスターNo. I-4、I-8、II-11、II-15、II-19

II-21、II-22

## I 群 一般演題

I - 1 Attitudes and Motivations of Japanese Nursing Students towards CALL and Learning English

○Gerald T. Shirley (言語学研究室)

I - 2 妊娠、産褥期における尿失禁に関する実態調査

○林猪都子 (母性看護学研究室)

I - 3 大分県中小規模病院等看護管理者支援事業

○福田広美 (保健管理学研究室)

I - 4 ペア学習における学生の類型論的理解

○吉村匠平 (人間関係学研究室)

I - 5 血中・唾液中 SP 濃度の測定時間と嚥下反射惹起時間との関連

○秦さと子 (基礎看護学研究室)、吉田成一

I - 6 刑事施設被収容者・元収容者への健康支援に関する課題

○川崎涼子 (地域看護学研究室)

I - 7 糖尿病をもつ成人期男性のセクシュアリティの看護ケアの質評価基準の検証  
～中間報告～

○森加苗愛 (成人・老年看護学研究室)

I - 8 福島事故後の川内原子力発電所の周囲に住む小中学校教員の放射線被ばくに関する  
リスク認知

○堀裕子 (成人・老年看護学研究室)

I - 9 A市の病院・診療所における産後ケアの実施状況と課題

○徳丸由布子 (母性看護学研究室)

## Ⅱ 群 研究費取得演題

### 【平成 30 年度 奨励研究費】

#### Ⅱ-10 静脈血採血および静脈内注射のための教材開発とその評価

○石丸智子（基礎看護学研究室）、秦さと子

田中佳子、伊東朋子

#### Ⅱ-11 妊娠中の葉酸長期摂取がマウス胎仔発育に与える影響

○安部真紀（助産学研究室）、吉田成一、樋口幸

#### Ⅱ-12 ベトナム人女性技能実習生が経験する体調の変化

Physical and mental changes experienced by Vietnamese female technical intern trainees living in Japan

○篠原彩（看護研究交流センター）、川崎涼子、桑野紀子

#### Ⅱ-13 レセプト及び健診データの突合分析による生活習慣改善が医療費抑制に与える効果

○小野治子（地域看護学研究室）、赤星琴美、甲斐倫明

#### Ⅱ-14 自発的掛け声と立ち上がり時の体幹前傾動作が体幹及び下肢筋活動に及ぼす影響

○佐藤栄治（成人・老年看護学研究室）

### 【平成 30 年度 先端研究費】

#### Ⅱ-15 TGF- $\beta$ による骨細胞機能変化とCKD-MBD病態への関与

○岩崎香子（生体科学研究室）

#### Ⅱ-16 修士課程保健師教育の効果と新人期から求められる能力に関する実態調査

○赤星琴美（地域看護学研究室）、川崎涼子

小野治子、佐藤愛、村嶋幸代

#### Ⅱ-17 マイクロビームを用いた放射線に対する細胞集団の応答

～照射面積の違いによるDNA損傷応答の変化とそのメカニズム～

○小嶋光明（環境保健学研究室）

Ⅱ－18 加熱式タバコ気化蒸気による免疫細胞に対する影響と気化蒸気中の成分との関係

○吉田成一（生体反応学研究室）、鳥羽陽（金沢大学 准教授）

Ⅱ－19 大学院修士課程NP教育におけるプライマリ領域の実習プログラム開発

○甲斐博美（成人・老年看護学研究室）、小野美喜、森加苗愛

立川洋一（大分岡病院 院長）、麻生哲郎（在宅ASOクリニック 院長）

増永義則（佐賀関病院 理事長）、甲斐誠司（坂ノ市病院 医師）

【令和元年度 奨励研究費】

Ⅱ－20 アドバンス助産師認証者の自律した助産ケアの提供と活動の場

○姫野綾（助産学研究室）、梅野貴恵、樋口幸、安部真紀

中尾裕之（宮崎県立看護大学 教授）

Ⅱ－21 胸部レントゲン画像を用いた看護アセスメントとケアへの思考過程

○内倉佑介（看護アセスメント学研究室）、藤内美保

【令和元年度 先端研究費】

Ⅱ－22 食事性フラボノイドの積極的摂取によるCKD骨脆弱性発症予防の可能性

○岩崎香子（生体科学研究室）

Ⅱ－23 別府市における外国人患者来院時の診療所のニーズと期待される支援

○桑野紀子（国際看護学研究室）、丸山加菜、篠原彩

矢田公裕（一般社団法人 別府市医師会）